

地域の未来を創造する子供を育てる総合的な学習の時間
～連続・発展する「つながりタイム」を通して～
第五学年桜組 総合的な学習の時間指導案

指導者 遠山 慎太郎

単 元 久留米餅のひみつを探ろう！

指導観

- 本学級の子供たちは、これまでに、課題解決に必要な事実の聞き取りや情報を収集し、関連付けることができるようになってきている。そこで、対象を広げて地域の人、もの、ことについての情報を集めて多角的に課題解決することができるようになるこの期に本単元を取り上げる。そして、久留米の伝統的工芸品である久留米餅について聞き取りやものづくり体験、PRする活動を通して久留米の伝統文化を守り続けていくことが大切であるということをつまえることができるようにする。このことは、地域の未来を創造する子供を育てる上からも意義深い。
- 本単元に関しては、第4学年において久留米には食、文化、自然という魅力を生かして、観光客を増やすために人々が思いをもって取組を行っていることをつまえることができている。本単元では、これらの上に立って、久留米餅について調べ、久留米餅を広めるために取組を行っている人々の思いや願いに共感し解決策を考え、伝統の継承に関わる人々の生き方について考えることができるようにする。このことは、第6学年の久留米市が抱える水害の解決策について市役所の人々と関わり、まちづくりについて考える学習へと発展していく。
- 本単元の指導に当たっては、久留米餅の伝統を守り、受け継ぐために人々が協力していることをつまえることができるようにする。特に本時指導に当たっては、まず、導入段階では、久留米餅を多くの人に知ってもらうためのPR動画のキャッチフレーズについて話し合うめあてをつくることができるようにする。次に、展開段階では、内容を整理し最適なキャッチフレーズについて話し合い、久留米餅の技術や伝統が人々のつながりにより受け継がれてきてきたことをつまえ、キャッチフレーズを決めることができるようにする。最後に終末段階では、キャッチフレーズを決めた考え方や話し合いの仕方について振り返り、今後の活動の見通しをもつことができるようにする。

目標

- 1 久留米餅の伝統を伝えるために、久留米餅に関わる人々が伝統を守りながら、時代に合わせて変化させながら受け継いできていることをつまえ、久留米餅の情報を多角的に収集し、多様な方法でまとめることができるようにする。
- 2 久留米餅の過去、現在、未来や生産者の取組と消費者の意識を関連付けて、久留米餅のよさを発信する取組の効果や課題の解決策を考えたり、久留米餅について追究したことをまとめ、表現したりすることができるようにする。
- 3 久留米餅の歴史について関心をもち、意欲的に久留米餅のよさを伝えていこうとする人々の取組について調べ、ものづくりのまち久留米について考え、愛情と自覚をもち、伝統を積極的に守り伝えていこうとする態度を育てる。

計画 (35 時間)

- 1 久留米餅の歴史や製品について調べさせ、久留米餅のよさに気付かせる。—————11
- 2 久留米餅を広める活動について調べさせ、PRの内容や方法を決めさせる。—————13
 - (1)課題設定と活動の見通しについて -----③ (2)市、組合、織元の取組について ----- ④
 - (3)PRの内容について -----①本時 (4)PRの方法について -----⑤
- 3 久留米餅のPR動画を作成させ、学習前と学習後の生き方の変容を振り返らせる。—————11

- 主眼 1** 久留米餅は、伝統的な餅織りや染めの技術を保存会が守り維持し、保持者が後継者に伝え、後継者が時代に合わせて新たなものをつくることで続いていることをつまえ、キャッチフレーズを決めることができるようにする。
- 2** 久留米餅の保存会、技術保持者、織元の取材データを基に取組に着目して、取組に対する思いをキーワード化してシンキングツールで分析する活動を通して、キャッチフレーズについて話し合うことができるようにする。

準備 学習者用端末、提示資料、ホワイトボード

過程

段階	学習活動と予想される子供の反応	教師の具体的な支援								
導入	<p>1 前時まで追究してきたことについて振り返り、久留米絣 PR 動画のキャッチフレーズについて話し合うめあてをつくる。</p>  <p>【久留米絣 PR 動画】</p> <p>・どんなことを伝えようかな。 ・短い言葉で、興味をもってもらいたい。</p> <p>久留米絣 PR 動画のキャッチフレーズを決めよう。</p>	<p>○ これまでの活動を振り返り、話し合う意欲をもたせるために、演出プロデューサーの伊藤さんからの動画を通して、久留米絣PR動画のキャッチフレーズの作成を依頼される場を設定する。</p>								
展開	<p>2 チームで収集してきた、久留米絣に関するインタビューの情報や資料を整理・分析し、キャッチフレーズについて話し合う。</p> <p>(1) 集めてきた久留米絣に関する情報を基にチームで比較、分類しながら必要なキーワードを話し合う。</p> <p>① チームで情報を基に、キーワードを選び、テキストに書く。 ② チームで共有しまとめキーワードを決めて、発表する。</p> <p>・それぞれの情報をつなげていくと、伝えたいことが見えてきた。 ・久留米絣の伝統的な技術のすごさを入れたい。 ・人々の思いを入れたい。</p> <p>(2) チームで行った記述内容と技術保持者の森山哲浩さん、後継者の森山浩一さん、保存会の丸林さんたちの話を基に、久留米絣PR動画のキャッチフレーズをチームごとに決定する。</p> <table border="1" data-bbox="225 1196 938 1384"> <tr> <td>【久留米絣の歴史】</td> <td>【伝統を守る】</td> <td>【伝統を伝える】</td> <td>【伝統を受け継ぐ】</td> </tr> <tr> <td>・井上伝の生き方 ・200年以上続いている。</td> <td>・作品検査 ・後継者養成 ・作品要請</td> <td>・手織りの工程 ・次世代に</td> <td>・使ってもらいたい。 ・続ける。</td> </tr> </table> <p>久留米絣の伝統を守ってきたからこそ、200年も変わらない作り方で久留米絣が続いている。さらに、時代に合わせて新たなものをつくって知ってもらふ必要がある。</p> <p>森山藍工房の森山さんや保存会の丸林さんの話</p> <p>久留米絣の技術を保存会が守り維持し、保持者が技術を伝え、後継者が技術を生かしながら新たな久留米絣をつくらせていることで続いているということを伝えていきたい。</p>	【久留米絣の歴史】	【伝統を守る】	【伝統を伝える】	【伝統を受け継ぐ】	・井上伝の生き方 ・200年以上続いている。	・作品検査 ・後継者養成 ・作品要請	・手織りの工程 ・次世代に	・使ってもらいたい。 ・続ける。	<p>○ 集めてきた情報をチームごとに整理・分析させるために、学習者用端末の生徒間通信を可能にし、キーワードで表して共有することを指示する。</p> <p>【取材対象】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森山工房 (森山さん) ・野村織物 (野村さん) ・地場産久留米 ・保存会 (丸林さん) ・岡本商店 (野口さん) ・富久織物 (富久さん) <p>○ 話し合いを焦点化させるために、提出箱に各チームのキーワードとその根拠となる資料を提出させ、黒板上で共通点を整理する。</p> <p>【キャッチフレーズの例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大切に 思いを込めて つくり続ける ・伝統の技と思いを受け継ぐ人々 ・技で心地よい生地を守る久留米絣 ・守り伝えたい歴史と伝統の技や思い
【久留米絣の歴史】	【伝統を守る】	【伝統を伝える】	【伝統を受け継ぐ】							
・井上伝の生き方 ・200年以上続いている。	・作品検査 ・後継者養成 ・作品要請	・手織りの工程 ・次世代に	・使ってもらいたい。 ・続ける。							
終末	<p>3 本時の学習を振り返り、内容を明らかにすることができた考え方や話し合いの方法についてまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャッチフレーズを決める中で、久留米絣が現在にも受け継がれている理由が分かった。 ・一つの考えに決めるためには様々な視点から考え、よいところを組み合わせ決めることができる。 	<p>○ これまでの学びの達成感を自覚させるために、やり抜きカードにわかったことと友達の考えでよかったことの二つの視点で振り返りを書かせ、森山さんに評価してもらう場を設定する。</p>								

本単元の構成

配時	学習活動と予想される子供の反応	教師の具体的な支援
225	<p>1 福岡県の特徴のある地域の学習を振り返り、久留米市の伝統工芸品である久留米絣について調べる課題を設定する。</p> <p>○ 福岡県の伝統工芸品について今までの学習で学んだこと、自分たちの知っていることを話し合い、課題を設定する</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px solid black; padding: 2px;"> 八女提灯 小石原焼 博多織 久留米絣 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・久留米では、久留米絣が伝統工芸品である。 ・久留米絣は、知っているけれど、どのようなものか分からない。 ・本物を見てみたい。 ・つくれるなら、つくってみたい。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px; display: flex;"> <div style="flex: 1; padding-right: 5px;"> <p>【藍染体験，工房見学】 久留米絣の工房で本物を見たり，実際につくる体験をしたりする。</p> </div> <div style="flex: 1; border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・手間がかかるけれど楽しい。 ・色々な作り方や製品があると聞いたけれどどのようなものがあるのかな。 </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>【課題Ⅰ】 久留米絣のひみつをさがろう。</p> </div>	<p>○ 久留米絣についての追究意欲をもたせるために、実際につくっている森山さんに出会わせたり、実物を見せてもらったり、作業を体験したりする場を設定する。</p> <p style="text-align: right;">【つながりタイムⅠ】</p>
45	<p>○ 課題Ⅰについて調べたいことを出し合い、プロジェクトチームを編成し、解決の見通しについて話し合う。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">・久留米絣がどのようにしてできたか <li style="width: 50%;">・久留米絣の作り方 <li style="width: 50%;">・久留米絣の製品 <li style="width: 50%;">・久留米絣のイベント </div>	<p>○ 目的を明確にした追究にするために、追究カードを学習者用端末内で配付し、チームごとの目的と役割分担を書かせ提出する場を設定する。</p>
90	<p>○ 森山工房の森山さんにインタビューやインターネットから、久留米絣に対する情報を収集する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・久留米絣は簡単にはできず、手間がかかる。 ・手作りでするものと、機械で作るものがあるようだ。 </div>	<p>○ 正確で大量の情報を収集させるために、zoomを使い直接話を聞く場を設定する。</p> <p style="text-align: right;">【つながりタイムⅡ】</p>
135	<p>○ チームごとに集めた情報をプレゼンテーションで発表し、久留米絣のひみつをまとめる。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>【久留米絣の歴史】 井上伝が江戸時代に開発</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>【久留米絣の特徴】 藍染め，細かな模様，丈夫</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>【携わる人々】 職人（織元），販売，保存会</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>【久留米絣のイベント】 久留米絣のネットワーク展</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>久留米絣は井上伝が江戸時代に発明した織物であり，そのものづくりは，職人によって200年以上たっても変わらず続いている。</p> </div>	<p>○ 久留米絣についてまとめさせるために、事前に学習用端末内に発表する資料を共有させておく場を設定する。</p> <p style="text-align: right;">【つながりタイムⅢ・Ⅳ】</p>
135	<p>2 久留米絣について追究してきたことを久留米市民に伝える活動を行う課題をつくり、PR活動を行う計画を立てる。</p> <p>○ 久留米市民の久留米絣についての意識調査，森山さんや保存会の丸林さんの話を聞き，課題をつくる。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>【市民の意識調査】 ・久留米絣の事をよく知らない。 ・値段が高い。・昔のもの。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>【森山さんや丸林さんの思い】 ・久留米絣のよさを伝えたい。 ・PR動画を作ってほしい。</p> </div> </div>	<p>○ 久留米絣についての市民の現状の認識や使用の割合を捉えさせるために、アンケート調査を行う場を設定する。</p> <p style="text-align: right;">【つながりタイムⅠ】</p>

	<p>久留米緋のことはあまり知られていない。PR 動画を作って久留米市民の様々な世代の人々によさを伝えたい。</p>							
180	<p>【課題Ⅱ】久留米市民に久留米緋のよさを知ってもらいたい。</p> <p>○ 久留米緋の保存会丸林さん、技術保持者森山さん、織元森山さん野口さんなどのそれぞれの取組について調べ、情報を集める。</p>	<p>○ チームごとに異なる情報を収集させるために、情報を収集する人をそれぞれ決めさせ、直接訪問したり、zoomを使ってインタビューしたりする場を設定する。</p>						
45	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="223 436 502 571"> <p>【技術保存会：丸林さん】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術者養成 ・緋の品質管理 </td> <td data-bbox="502 436 758 571"> <p>【技術保持者森山さん】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手作業 ・天然藍染め </td> <td data-bbox="758 436 1005 571"> <p>【織元：森山さん】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・藍染め体験 ・ブランドとコラボ </td> </tr> <tr> <td data-bbox="223 571 502 716"> <p>【問屋：野口さん】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機械で生産 ・新たな作品 </td> <td data-bbox="502 571 758 716"> <p>【地場産くるめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史を伝える ・イベントを開催 </td> <td data-bbox="758 571 1005 716"> <p>【野村織物】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工場見学 ・新素材の開発 </td> </tr> </table>	<p>【技術保存会：丸林さん】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術者養成 ・緋の品質管理 	<p>【技術保持者森山さん】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手作業 ・天然藍染め 	<p>【織元：森山さん】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・藍染め体験 ・ブランドとコラボ 	<p>【問屋：野口さん】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機械で生産 ・新たな作品 	<p>【地場産くるめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史を伝える ・イベントを開催 	<p>【野村織物】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工場見学 ・新素材の開発 	<p>【つながりタイムⅡ】</p> <p>○ キャッチフレーズを決める必然性をもたせるために、広告と映像のプロデューサーをしているGT伊藤さんにキャッチフレーズの効果を話してもらおう場を設定する。</p>
<p>【技術保存会：丸林さん】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術者養成 ・緋の品質管理 	<p>【技術保持者森山さん】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手作業 ・天然藍染め 	<p>【織元：森山さん】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・藍染め体験 ・ブランドとコラボ 						
<p>【問屋：野口さん】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機械で生産 ・新たな作品 	<p>【地場産くるめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史を伝える ・イベントを開催 	<p>【野村織物】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工場見学 ・新素材の開発 						
45 本時	<p>○ 久留米緋のPR動画のキャッチフレーズについて話し合う。</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="223 716 422 884"> <p>【久留米緋の歴史】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・井上伝の生き方 ・200年の伝統 </td> <td data-bbox="422 716 622 884"> <p>【伝統を守る】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品検査 ・後継者養成 </td> <td data-bbox="622 716 821 884"> <p>【伝統を伝える】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手織り ・次世代に </td> <td data-bbox="821 716 1005 884"> <p>【伝統を受け継ぐ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの人に ・昔も大切に </td> </tr> </table>	<p>【久留米緋の歴史】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・井上伝の生き方 ・200年の伝統 	<p>【伝統を守る】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品検査 ・後継者養成 	<p>【伝統を伝える】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手織り ・次世代に 	<p>【伝統を受け継ぐ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの人に ・昔も大切に 	<p>○ キャッチフレーズを決める必然性をもたせるために、広告と映像のプロデューサーをしているGT伊藤さんにキャッチフレーズの効果を話してもらおう場を設定する。</p>		
<p>【久留米緋の歴史】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・井上伝の生き方 ・200年の伝統 	<p>【伝統を守る】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品検査 ・後継者養成 	<p>【伝統を伝える】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手織り ・次世代に 	<p>【伝統を受け継ぐ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの人に ・昔も大切に 					
225	<p>久留米緋の技術を保存会が守り維持し、保持者が技術を伝え、後継者が技術を生かしながら新たな久留米緋をつくって広めていることを伝えていきたい。</p> <p>○ 久留米緋のPR動画のキャッチフレーズを基に、チームごとに内容や構成について話し合い、実際にPR動画作成を行う。</p>	<p>○ 伝わるPR動画を作成させるために目的、内容、方法をチームごとに書かせ共有する場を設定する。</p>						
	<p>・伝統的な技術の部分を中心に見せたい。</p> <p>・時代によって変化しているところを知ってもらいたい。</p> <p>森山さん、伊藤さんに完成した作品を見せる。</p> <p>・内容が長くて、なかなか興味をもってもらえなかった。</p> <p>・伝えたいことが絞られていないため多くの人には伝わらない。</p>	<p>【つながりタイムⅢ】</p> <p>○ 久留米緋に関わる人々の思いに合ったものかどうかを考えさせるために、久留米市民に発表する前に専門家のGTに対して発表する場を設定する。</p>						
225	<p>【課題Ⅲ】久留米緋のPR動画を発信して、イベントで使ってもらい、様々な年代の市民に知らせたい。</p> <p>3 久留米緋のよさを伝えるために、PR動画を発信する。</p> <p>○ GTのアドバイスを基に、チームごとに内容と表現方法を再度、話し合い、作成する。</p> <p>・ターゲットを絞ろう。 ・織元さんの思いをもっと入れよう。</p>	<p>○ 改善する意識をもたせるために、客観的な評価をもらう場を設定する。 【つながりタイムⅢ】</p>						
180	<p>○ PR動画をHPやイベント、お店で発信する。</p> <p>・たくさんの人が動画を見て、久留米緋のよさを知ってほしい。</p> <p>・久留米緋を買って使っているとコメントをもらって嬉しい。</p>	<p>○ できた充実感と達成感をもたせるために、発信後の返信のコメントを提示する。 【つながりタイムⅣ】</p>						
90	<p>○ これまで追究してきたことや、行動したり、発信したりすることができたことを振り返り、これからの生き方について話し合う。</p> <p>これまで、久留米緋のことやそれに携わる人々のことは、全く知らなかった。しかし、自分たちで調べ、PR活動をしたことで、久留米緋のよさや伝統を自分たちが受け継ぎ広めていこうと思う。</p>	<p>○ 活動を通して深まった自己の生き方を見つめさせるために、GTの人達からのコメントによる評価をもらう場を設定する。</p> <p>【つながりタイムⅣ】</p>						